

行事及び事業の内容について

稲城市第四文化センター児童館（令和6年度）

1 児童館の役割

- (1) 18歳未満の児童の健全な遊びを支援し、健康増進を図り、情操を豊かにする事業を展開する。
- (2) 乳幼児とその保護者が自由に交流できる場を提供し、交流を促進する。
- (3) 児童のケガや事故防止のため、見守り対策の確認や遊具等の安全点検を行う。不審者対策等についても、訓練を実施する。
- (4) 児童の感染症予防や健康維持のために、施設・設備の衛生管理を行う。
- (5) 児童虐待の早期発見、課題を抱えた児童の見守りを行う。

2 日常活動

- (1) 乳幼児とその保護者が利用できる場を提供（子育てに関する相談援助、情報提供、講習、親子交流の場の提供）
 - 1、職員による事業
「幼児のひろば」は、「こいのぼりを作ろう」「七夕の会」「ミニクリスマスパーティー」「豆まきをしよう」「春をむかえて」の計5回実施。
 - 2、講師による事業
「親子リトミック」を6回実施。
 - 3、あそびの広場向陽台、市民ボランティア「子育てサポーター」による事業
「出張あそびの広場 はぐはぐ」「出張あそびのひろば ベビー&マタニティー」「子育てサポーターの日」実施。43回。
 - 4、その他
「ミニトランポリンの日」「キッズカーの日」をそれぞれ月1回実施（8月を除く）。計各11回。
- (2) 児童・生徒が利用できる場を提供する
 - 1、健康増進の事業
講師事業「トランポリン教室」4回実施。
「ドッジボール大会」「卓球大会」「バドミントン大会」等を実施。
 - 2、創作事業
講師事業「黒板アートにチャレンジ！」4回実施。
「プラバンの日」「折り紙教室」「工作の日」等を毎月実施。
 - 3、交流事業
児童向け演劇 11月に実施。
「鉄道模型とジオラマの世界」 9月に実施。
 - 4、その他
「オセロ大会」（毎月）「クイズ大会」「大そうじ」「お正月遊びをしよう！」「中・高生タイム」実施。

(3) その他

「第四文化センターのつどい」と共催で「第四文化センター児童館まつり」を実施。

3 主な活動内容

月	活動	
	幼児	児童
4	幼児のひろば「こいのぼりを作ろう」	
5	親子リトミック	クイズ大会
6	幼児のひろば「七夕の会」	トランポリン教室
7	親子リトミック	黒板アートにチャレンジ!
8		トランポリン教室
9	親子リトミック 鉄道模型とジオラマの世界	黒板アートにチャレンジ! 鉄道模型とジオラマの世界
10	親子リトミック	児童向け演劇
11	親子リトミック	
12	幼児のひろば「ミニクリスマスパーティー」	黒板アートにチャレンジ!
1	幼児のひろば「豆まきをしよう」	児童館まつり実行委員会
2	親子リトミック ・ 児童館まつり	児童館まつり
3	幼児のひろば「春をむかえて」	トランポリン教室 黒板アートにチャレンジ!

4 地域や学校との連携

(1) 地域

四中ブロック地域教育懇談会へ参加し、地域の子ども達の情報把握する。民生児童委員との連携を図り、子ども達の支援ができるよう努める。

(2) 学校

学校便りや学年便りを通して学校の予定を把握し、必要に応じて副校長や担任教諭と情報交換。

行事及び事業の内容について

第四文化センター学童クラブ (令和6年度)

1 指導目標

- (1) 基本的な生活習慣を身につけ、自立を援助する。
- (2) 一人一人の心に寄り添いながら、子ども達の気持ちを受け止め、褒めて、認めて、自信につなげ自分の考えを相手に伝えられるように援助する。
- (3) 個々の健康状態を把握し、適切な判断で対応する。危険防止と環境整備に努める。
- (4) 異年齢集団が安心して過ごせる場となるように、ルールを守ることと、お互いを思いやる優しさを様々な活動を通して伝えていく。
- (5) 児童が意欲的に学習に取り組める環境作りをし、学習の大切さを伝える。
- (6) 防災に対する意識を高め、非常時を想定して実際に訓練する。
- (7) 野菜を育てることや食事作りを通して、食に興味、関心を持たせる。

2 日常活動

(1) 集団活動

1年生12名 2年生8名 3年12名 4年生1名 合計33名で育成を開始した。小学校は一小、三小、四小、六小の四つの小学校の児童が登所している。

感染症予防のため、手洗い後より活動を開始する。ひとテーブルを基本5、6名にし、合同育成を行う。テーブルは6台使用。

3・4年生をリーダーとして遊びや生活のルール等を1・2年生に伝え、児童自身で工夫して遊ぶ。当番活動(号令)を通して役割に責任を持って行動する。

異年齢集団で過ごすことで、仲間が困っている時には助け合い、協力し合う。

(2) 遊び

室内では、「ぬりえ」「折り紙」「お絵描き」「ボードゲーム」「カードゲーム」「トランプ」等で遊ぶ。

戸外遊びでは、「縄跳び」「大縄」「ドッジボール」「フラフープ」「鬼ごっこ」等で遊ぶ。

児童館の利用状況により、学童クラブで20～30分間児童館プレイルームを使用することもある。

※環境省の暑さ指数をもとに毎朝、館長の指示により厳重警戒や危険の場合は室内で過ごし、厳重注意までは安全に気を付けて外遊びを行う。光化学スモッグ情報が発令された際の対応について、学校情報や注意報の時は室内で過ごす。

(3) その他

夏休みには3・4年生が午睡前に読み聞かせを行う。

連絡帳は、1冊目を学童で用意した。以降は各自購入としている。再入所児童にも各自購入をお願いしている。毎日登所時に、全員が連絡帳を提出、保護者から降所時刻の変更などの記入があった際には職員がサインをする。また、学童クラブでのトラブルや怪我等、保護者へ伝えたい事で緊急を要さない

場合は、電話連絡ではなく、連絡帳を活用する。

3 活動内容

月	行事及び活動
4	グループ編成 ・ 24日(水) 新しいお友達を迎える会
5	グループ編成
6	七夕製作
7	16日(火) 夏のおはなし会 19日(金) 食事会・お楽しみ会
8	夏休み製作(週がわり)
9	グループ編成
10	ハロウィン製作
11	クリスマス製作
12	17日(火) 冬のおはなし会 ・ 25日(水) 食事会
1	グループ編成 干支製作
2	節分製作
3	25日(火) 進級を祝う会・お楽しみ会

4 保護者会及び学校との関係

(1) 保護者

5月・7月に保護者会開催、1年間の予定や育成の様子やお願い事項を伝える。

定期的に学童クラブだよりを発行し、行事予定等を連絡する。

(2) 学校

学校便りや学年便りを通して学校の予定を把握し、必要に応じて副校長や担任教諭と情報交換を行い、児童の現状についての共通理解をする。

期	月	月間・学期別指導目標（遊び・生活・集団指導等）	行事・その他	
指導目標		<p>★基本的な生活習慣を身に付け、自立を援助する。</p> <p>★一人ひとりの心に寄り添いながら、子ども達の気持ちを受け止め、褒めて、認めて、自信につなげ自分の考えを相手に伝えられるように援助する。</p> <p>★個々の健康状態を把握し、適切な判断で対応する。危険防止と環境整備に努める。</p> <p>★異年齢集団が安心して過ごせる場となるように、ルールを守ることとお互いを思いやる優しさを様々な活動を通して伝えていく。</p> <p>★児童が意欲的に学習に取り組める環境作りをし、学習の大切さを伝える。</p> <p>★防災に対する意識を高め、非常時を想定して実際に訓練する。</p> <p>★野菜を育てる事や、食事作りを通して、食に興味、関心を持たせる。</p>		
	1学期	4月	<ul style="list-style-type: none"> 1年生は学童クラブの生活に慣れる。基本的な生活習慣を身につける。 （ロッカーの整理整頓・おもちゃの片付け・トイレの使い方・手洗いの励行等） 2、3、4年生は自分の学年としての自覚を持ち行動をする。 登所降所の安全指導を徹底する。 	班編成 図書館・児童館を知る 新しい仲間を迎える会
		5月	<ul style="list-style-type: none"> 3、4年生をリーダーとしたグループづくりをし、皆で助けあい、話し合いながら当番活動をする。 	検定（けん玉、お手玉）
		6月	<ul style="list-style-type: none"> 自分の好きな遊びを見つけ楽しむ。友だちと関わって一緒に遊ぶ楽しさを知る。 遊べない子に対しては、大人が遊びのきっかけを作る。 	避難訓練
	夏休み	7月	<ul style="list-style-type: none"> 夏の暑さを快適に過ごすための工夫をする。 1日育成を通じて、生活にメリハリをもたせ、規則正しい生活をする。 	検定（けん玉、お手玉） 食事作り
8月		<ul style="list-style-type: none"> 1日の流れを利用し、日頃できない活動をして、ゆったりとした時間を過ごせるようにする。 午睡時の読み聞かせや、手作りの食事を取り入れていく。 	夏休み制作	
2学期	9月	<ul style="list-style-type: none"> 二学期に入り、安定した生活を基盤に、それぞれが生活や遊びを充実、発展させていく。 	避難訓練	
	10月	<ul style="list-style-type: none"> 季節毎の行事・製作を取り組む。 	ハロウィン制作	
	11月	<ul style="list-style-type: none"> みんなて、ルールのある遊びを積極的に楽しむ。 	検定（けん玉、お手玉）	
	12月	<ul style="list-style-type: none"> 寒さに負けない身体づくりをする。（屋外で遊ぶ。うがい、手洗いをする。） 一年を締めくくる仕事を取り入れる。 	おたのしみ会（食事会） クリスマス制作 大掃除	
3学期	1月	<ul style="list-style-type: none"> 今年度の学童クラブでの締めくくりとして、3、4年生を中心にした活動をより多く楽しむ。 		
	2月	<ul style="list-style-type: none"> 3、4年生は、2年生に学童クラブでのルールや当番等を引き継ぐ。 	検定（けん玉、お手玉）	
	3月	<ul style="list-style-type: none"> 1、2年生は、新2年3年生になることを自覚できるようにし、心身ともに新年度の準備をする。 進級を祝う会では、一年間の集大成として子ども達と共に会を組み立て実行する。 	避難訓練 お楽しみ会（進級を祝う会）	

令和6年度 行事予定		第四文化センター学童クラブ
月	行 事	
4月	グループ編成 ・ 24日(水)新しいお友達を迎える会	
5月	グループ編成	
6月	七夕製作	
7月	16日(火)夏のおはなし会 19日(金)食事会・お楽しみ会	
8月	夏休み製作(週がわり)	
9月	グループ編成	
10月	ハロウィン製作	
11月	クリスマス製作	
12月	17日(火)冬のおはなし会 ・ 25日(水)食事会	
1月	グループ編成 干支製作	
2月	節分製作	
3月	25日(火)進級を祝う会・お楽しみ会	
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、3週ごとに図書館の本の貸し出し(スパイダーライブラリー) ・毎月、お手玉検定とけん玉検定を実施 ・毎週火曜日15:30～図書館のえほんのじかん(読み聞かせ会)に参加 ・避難訓練、随時 	

提出書類一覧

I 事業者（法人）に関する書類

- (1) 登記簿謄本（写しも可：3ヶ月以内に発行されたもの）
- (2) 定款（最新のもの）
- (3) 納税証明書（過去2年分：法人税、法人事業税、固定資産税等法人に関わるもの）
- (4) 不動産所有・借用状況（最新のもの）
- (5) 預貯金残高証明書（最新のもの）
- (6) 予算書（直近3年間分）
- (7) 決算書（直近3年間分）・監査報告書
- (8) 会計に関する経理規定（令和6年4月1日現在、適用されているもの）
- (9) 事業計画書（直近2ヵ年分）
- (10) 事業報告書（最新のもの）
- (11) 法人の事業経歴又は概要
- (12) 役員・評議員の構成名簿
- (13) 法人代表者の履歴書及び役員・評議員の経歴（住所、氏名、生年月日、就任年月日と主な就労先が記載されたもの）
- (14) 就業規則

Ⅱ 事業者として提案する事項に関する書類

(指定の様式とするが、別表の挿入や複数ページも可とする。)

(1) 応募にあたっての考え (様式Ⅱ - 1)

(2) 児童館・学童クラブの運営にあたっての基本となる方針や目標 (様式Ⅱ - 2)

(3) 学童クラブの育成方針とそれに基づく年間指導計画 (月案指導計画) 及び育成計画

(様式Ⅱ - 3)

(4) 運営計画

児童館の一年間の行事計画、事業ごとの目標や取組、年代別 (乳幼児・小学生・中高生) の対応等 (様式Ⅱ - 4①)

学童クラブの一日の育成の流れと一年間の行事計画 (様式Ⅱ - 4②)

(5) 事故発生時の対応方針、地震・火災等に備えた防災方針、安全管理方針、台風や大雪等災害時の対応、職員体制の考え方 (様式Ⅱ - 5)

(6) 健康管理や衛生管理に対する考え方 (様式Ⅱ - 6)

(7) 障害児への対応

児童館での環境づくり等 (様式Ⅱ - 7①)

学童クラブでの育成の実施内容、職員配置等 (有資格者・障害児育成経験者の人数、経験内容等)、研修の考え方 (様式Ⅱ - 7②)

(8) 学童クラブにおける、延長育成の実施内容・職員配置等の考え方 (様式Ⅱ - 8)

(9) 虐待への対応の考え方 (様式Ⅱ - 9)

(10) 保護者等との連絡・連携の考え方 (様式Ⅱ - 10)

(11) 地域との関わり方 (様式Ⅱ - 11)

(12) 苦情解決に対する考え方 (様式Ⅱ - 12)

(13) 職員配置及び勤務体制の計画等の考え方 (様式Ⅱ - 13①②)

※児童館・学童クラブそれぞれ作成

①採用方法②資格③雇用形態④配置ローテーション体制 (時間帯ごとの人数が分かる表) ⑤賃金体系⑥健康管理⑦職員配置

(14) 職員の育成に対する考え方 (研修計画等) (様式Ⅱ - 14)

(15) 学童クラブにおける、引継ぎ育成についての考え方及び児童の負担を最小限にするための取組 (様式Ⅱ - 15)

(16) 学童クラブにおける、おやつや昼食提供の実施内容 (提供方法・徴収方法等) (様式Ⅱ - 16)

(17) 運営にあたって事業者独自の自主事業やその特色 (様式Ⅱ - 17)

(18) 運営に対する法人としてのバックアップ体制 (様式Ⅱ - 18)

(19) 履行すべき業務の遂行が困難となったときの履行保証に関する考え方及び具体的対策 (様式Ⅱ - 19)

(20) 運営委託見積書 (様式Ⅱ - 20) ※見積限度額内とし、児童館と学童クラブそれぞれ作成

令和6年 月 日

応募に関する質問票

稲城市子ども福祉部児童青少年課 行

(Mail: jidou@city.inagi.lg.jp)

住 所: _____

法 人 名: _____

担当者名: _____

(TEL: _____)

(E-mail: _____)

質問事項	市回答欄

稲城市児童館・学童クラブ運営事業者応募申請書

令和6年 月 日

稲城市長 あて

所在地

団体名

代表者氏名

㊟

児童館・学童クラブ運営事業者として、稲城市第四文化センター児童館及び第四文化センター学童クラブ運営事業者募集要項に基づき、下記のとおり申し込みいたします。

なお、募集要項における応募資格を満たしていることに相違ありません。

記

1 応募施設

施設名 稲城市第四文化センター児童館及び稲城市第四文化センター学童クラブ
所在地 稲城市東長沼 271（稲城市第四文化センター内）

2 提案書類等

審査に必要となる「提案書類等」につきましては、提出期限である令和6年7月5日（金）までに提出いたします。

【担当者連絡先】

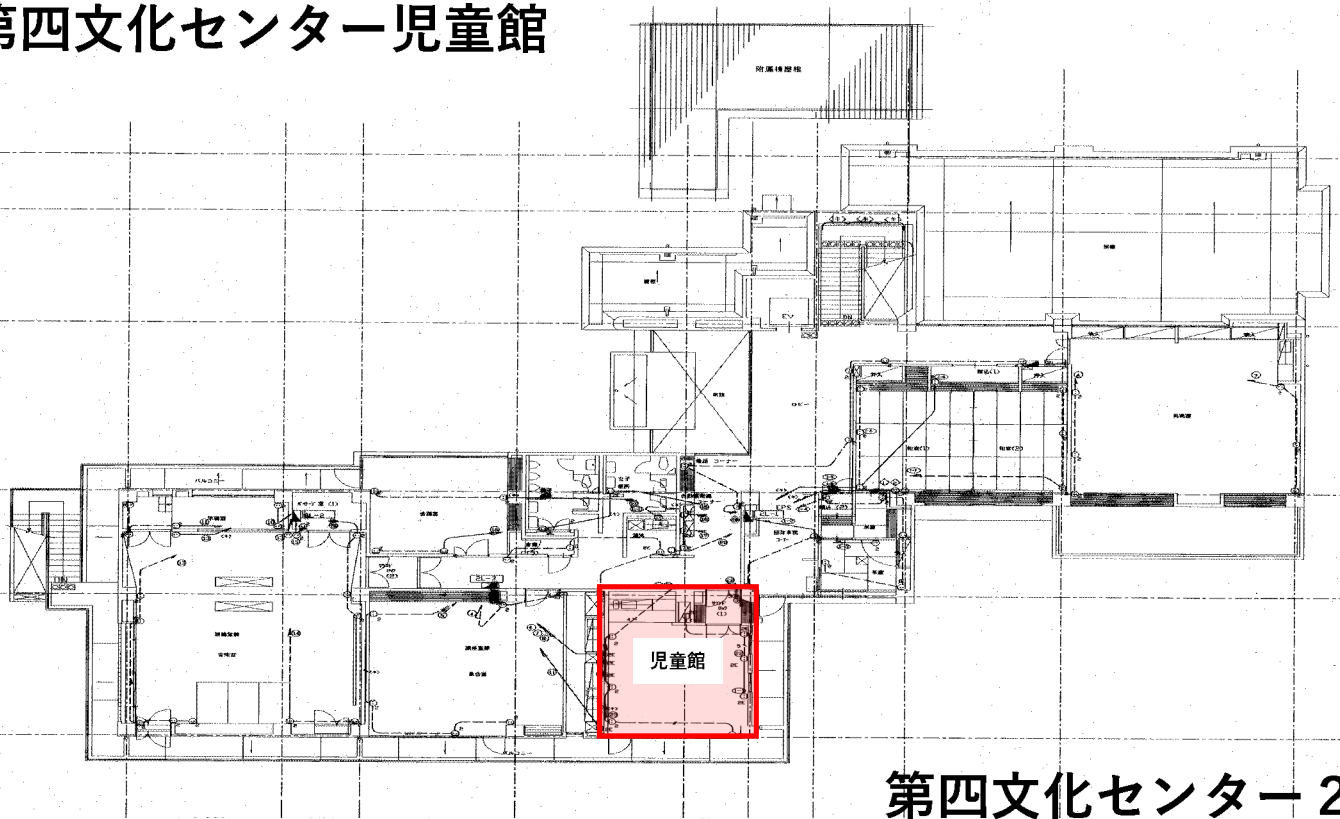
氏 名

電話番号

FAX 番号

E-mail

第四文化センター児童館



別紙8

第四文化センター 2階